

株主の皆様へ

第59期 中間期のご報告

平成19年4月1日から平成19年9月30日まで



ミシンの総合メーカー

株式会社 **フジックス**

証券コード：3600

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループの第59期上半期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）における営業の概況と中間決算につきまして、下記の通りご報告申し上げます。

平成19年12月

代表取締役社長

藤井 一郎

中間期の概要 中国での営業活動の拡大、国内販促活動の強化や手作りホビー市場の活性化に努めた結果、わずかながらも増収増益となりました。

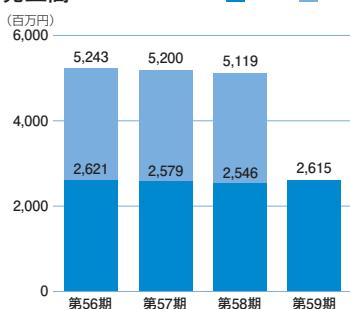
当上半期は、政局においては、参議院で与野党が逆転し、いわゆる「ねじれ国会」の状況が生じたものの、国内経済は、大企業を中心とした業績回復や雇用の改善傾向が続き、景気は全般には堅調に推移いたしました。しかしながら、原油価格の上昇による生活関連品への価格転嫁や格差問題、年金問題などは、先行きの不安となって消費マインドに影響を及ぼし、個人消費は引き続きまだら模様でばらつきが見られました。

縫い糸市場は、中国においては、全体として縫製需要の拡大が続いているものの、国内においては、まだら模様の消費や猛暑などの天候要因もあり、縫製市場、手作りホビー市場共に厳しい事業環境が続いております。

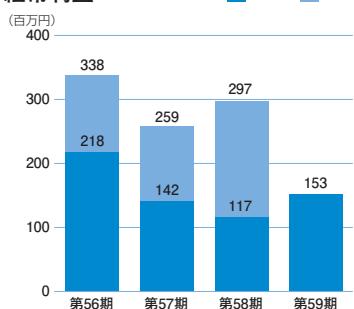
このような状況のなか、当社グループは引き続き中国子会社の営業活動の拡大や国内での販促活動の強化、新製品の投入による手作りホビー市場の活性化などに努めました。この結果、当中間期の連結売上高は、2,615百万円（前年同期比2.7%増）となりました。また利益面では、引き続き生産設備更新の償却負担等はあるものの、中国子会社の増益と国内の経費削減効果などで連結経常利益は、153百万円（前年同期比30.7%増）、連結中間純利益は、89百万円（前年同期比68.4%増）となりました。

財務ハイライト（連結）

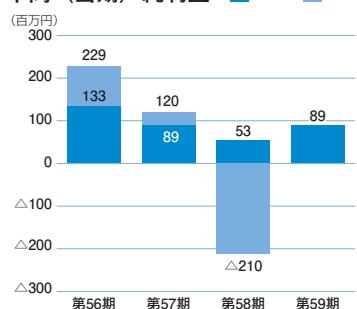
売上高



経常利益



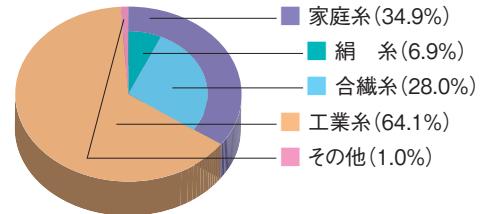
中間（当期）純利益



部門別売上高（連結）

部 門		金 額
家 庭 糸	絹 糸	181百万円
	合 織 糸	733百万円
小 計		914百万円
工 業 糸	合 織 糸	1,676百万円
そ の 他	原材料及び半製品	25百万円
合 計		2,615百万円

売上比率



家庭糸部門

前述の通り、国内においては、個人消費にばらつきがあり、手作りホビー関連市場においても一部のカテゴリーを除いては全般に盛り上がりに向けた状況が続いております。

当社グループは、国内トップシェアを維持する当分野において、新商品投入による市場の活性化や、更なるシェアの拡大を目指すとともに、関連イベント等を通して需要喚起に繋がる提案を地道に継続いたしました。また上海のパッチワークキルトショップにおいては、引き続き教室での講習等を通じて同地での普及活動を続けております。これらの結果、当部門の売上高は、前年並みの914百万円となりました。

工業糸部門

日本で消費されます衣料品は、世界の一大縫製基地である中国を中心としたアジア諸国に生産が移行し、その服飾資材である縫い糸もますます現地での調達傾向が強まっております。当社グループは、このうち最も大きな市場である中国において、この8月には新たに寧波と南京にそれぞれ営業所を開設して、既設拠点と合わせて6拠点とし、中国での一貫生産体制の強みと品質への信頼を活かしながら販売活動を一層強化いたしました。

一方、国内においては、海外縫製分の受注は依然減少傾向にありますが、国内縫製における受注を拡大するための販促活動を強化いたしました。これらの結果、当部門の売上高は、1,676百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

その他部門

当部門は、縫い糸用の撚糸や染色加工後の半製品、その他手作り手芸関連商材などを販売しておりますが、国内での絹糸販売が大幅に減少したため、当部門の売上高は、25百万円（前年同期比36.7%減）となりました。

今後の見通し 原油価格高騰の影響が懸念されますが、中長期の課題を着実に前進させ、業績の回復に努めます。

国内経済は、当面全体として堅調に推移するものと思われませんが、原油価格や穀物価格の高騰による、ガソリン、食料品を始めとする生活関連品の価格上昇や、引き続き年金問題・格差問題などを背景に、個人消費の先行きは不透明で、衣料品や手作りホビー分野の急速な消費回復は期待できません。また、中国の営業拡大に伴う経費増や原油価格高騰の影響など、当社グループの負担も下半期以降には増加することが見込まれます。

このような当面の状況や将来を踏まえ、当社は平成20年末を目処に国内生産の統合による生産体制の見直しを実施するなど、引き続き対処すべき課題を着実に前進させ、競争力を高め、お客様の信頼をより強固にしつつ、中国及び海外市場のさらなる開拓はもちろん、国内シェアの拡大と手作りホビー需要の創造に努めて、業績の回復と安定的な経営基盤の再構築を目指してまいります。

今後の事業環境と当社グループが取り組むべき課題

当社グループが成長可能な事業環境のなか、今後も糸の製造業に徹して堅実な収益を維持し、全てのステークホルダーへの貢献を目指します。

当社グループは、今後事業を取り巻く環境について次のように考えております。

- 1) ライフスタイルの多様化などにより、国内の手作りホビー分野におけるソーイング（縫い物）需要は、近年漸減傾向が続いているものの、進行する高齢化や格差社会を背景に、「ゆとり」や「和み」、あるいは「生きがい」が見直されつつある中で、中長期的にはソーイングを含む手作りホビーに対する潜在需要が期待できる。
- 2) 欧米の既存の手作りホビー市場における当社の販売シェアがまだ極めて小さいことや、経済と生活文化の発展が著しい中国大都市部における手作りホビー需要の増加が期待できることから、海外市場における販売拡大が可能である。
- 3) 衣料製品に使用される縫い糸や刺しゅう糸については、中国を始めとするアジア諸国に需要が移りつつあり、国内市場は縮小を余儀なくされているものの、当社の国内における縫い糸の販売シェアはまだ高いとは言えず、世界的な一大縫製基地となった中国においては言うまでもなく、日本国内においてもシェア拡大による販売増加が実現可能である。

以上から、手作りホビーの需要を掘り起こし、製品やサービスを通してお客様の満足度を向上させて支持を得ることにより、当社グループは中長期的には十分成長が可能であり、今後も長年にわたって蓄積した糸

作りの技術や開発力・提案力を活かした糸の製造業に徹して、生活に欠くことのできない「衣」の分野、心を和ませる「手作りホビー」の分野にかかわりながら、グループとして堅実な収益を維持し、株主の皆様やお取引先、従業員を含む全てのステークホルダーへの貢献を目指してまいります。

そして上記を実現するために当社グループは、

- 1) メーカーとしての原点に立ち返り、顧客の信頼と満足度を高めるため、引き続き技術開発、製品開発に努めるとともに、生産システムの更なる改善により、コストダウンと納期短縮を徹底し、競争力の強化を図ってまいります。
- 2) 連結子会社の製造・販売の強化及び当社との連携強化により世界の縫製基地となった中国縫製市場の開拓を一層押し進めてまいります。
- 3) 国内市場においては、家庭用、工業用ともに戦略の再構築によりシェア拡大を図ってまいります。
- 4) 手作りホビー市場に対して活性化のための提案を継続して、需要の創造にチャレンジするとともに、海外市場の更なる開拓に努めてまいります。
- 5) 業界のリーディングカンパニーを目指すべく、一層の経営体質の強化及び人材の育成と活性化を図ってまいります。
- 6) 社会的信頼の維持はもとより、環境負荷の軽減を始め企業としての社会的責任を果たしてまいります。

上記の課題に引き続き取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：千円 千円未満切り捨て)

科 目	当中間連結会計期末 (平成19年9月30日現在)	前中間連結会計期末 (平成18年9月30日現在)	科 目	当中間連結会計期末 (平成19年9月30日現在)	前中間連結会計期末 (平成18年9月30日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	6,692,515	6,568,607	流動負債	821,366	717,639
現金及び預金	2,610,631	1,533,460	支払手形及び買掛金	366,904	331,750
受取手形及び売掛金	1,513,119	1,464,280	短期借入金	73,138	23,027
有価証券	100,850	998,429	未払金	87,986	121,045
たな卸資産	2,264,168	2,428,721	未払法人税等	20,690	14,887
繰延税金資産	80,308	58,624	賞与引当金	69,470	82,124
その他	140,492	95,582	その他	203,175	144,803
貸倒引当金	△ 17,055	△ 10,490	固定負債	744,860	770,500
固定資産	5,012,094	5,387,676	繰延税金負債	479,746	602,146
有形固定資産	1,498,243	1,593,741	役員退職慰労引当金	140,280	155,760
建物及び構築物	643,131	757,166	その他	124,833	12,593
機械装置及び運搬具	543,406	508,252	負債合計	1,566,227	1,488,139
土地	266,959	266,959	(純資産の部)		
その他	44,745	61,363	株主資本	8,899,090	9,173,332
無形固定資産	147,606	175,037	資本金	923,325	923,325
投資その他の資産	3,366,244	3,618,897	資本剰余金	758,014	758,014
投資有価証券	1,626,157	2,051,161	利益剰余金	7,229,585	7,503,094
長期性預金	1,200,000	1,200,000	自己株式	△ 11,835	△ 11,101
その他	541,550	379,702	評価・換算差額等	864,241	992,405
貸倒引当金	△ 1,462	△ 11,966	其他有価証券評価差額金	658,138	908,433
資産合計	11,704,609	11,956,284	為替換算調整勘定	206,103	83,972
			少数株主持分	375,050	302,406
			純資産合計	10,138,382	10,468,145
			負債・純資産合計	11,704,609	11,956,284

中間連結損益計算書

(単位：千円 千円未満切り捨て)

科 目	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
	(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)
売 上 高	2,615,894	2,546,976
売 上 原 価	1,740,892	1,722,462
売 上 総 利 益	875,002	824,514
販売費及び一般管理費	755,378	726,599
営 業 利 益	119,623	97,914
営 業 外 収 益	39,281	27,723
営 業 外 費 用	4,911	7,775
経 常 利 益	153,993	117,862
特 別 利 益	1,210	197
特 別 損 失	1,335	4,994
税金等調整前中間純利益	153,868	113,066
法人税、住民税及び事業税	23,894	19,719
法人税等調整額	12,687	12,284
少数株主利益	27,893	27,977
中 間 純 利 益	89,392	53,084

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円 千円未満切り捨て)

科 目	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
	(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	230,261	168,249
投資活動によるキャッシュ・フロー	212,619	△ 461,944
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 122,012	△ 126,426
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,265	△ 6,224
現金及び現金同等物の増加額(△は減少額)	331,133	△ 426,344
現金及び現金同等物の期首残高	780,348	959,804
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,111,481	533,460

中間連結株主資本等変動計算書(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位：千円 千円未満切り捨て)

	株 主 資 本				評 価 ・ 換 算 差 額 等				少数株主 持 分	純資産 合 計
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己株式	株主資本 合 計	その 他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成19年3月31日残高	923,325	758,014	7,239,362	△ 11,161	8,909,540	791,635	144,666	936,301	328,016	10,173,859
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△ 91,435		△ 91,435					△ 91,435
従業員奨励及び福利基金繰入額			△ 7,733		△ 7,733					△ 7,733
中間純利益			89,392		89,392					89,392
自己株式の取得				△ 674	△ 674					△ 674
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の変動額(純額)						△ 133,496	61,436	△ 72,059	47,033	△ 25,026
中間連結会計期間中の変動額合計			△ 9,776	△ 674	△ 10,450	△ 133,496	61,436	△ 72,059	47,033	△ 35,476
平成19年9月30日残高	923,325	758,014	7,229,585	△ 11,835	8,899,090	658,138	206,103	864,241	375,050	10,138,382

中間個別財務諸表

中間個別貸借対照表

(単位：千円 千円未満切り捨て)

科 目	当中間会計期間末 (平成19年9月30日現在)	前中間会計期間末 (平成18年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	5,269,659	5,525,273
固定資産	5,175,274	5,615,655
有形固定資産	1,012,472	1,132,256
無形固定資産	132,131	158,852
投資その他の資産	4,030,670	4,324,547
資産合計	10,444,934	11,140,929
(負債の部)		
流動負債	459,130	471,213
固定負債	712,137	747,142
負債合計	1,171,267	1,218,355
(純資産の部)		
株主資本	8,615,528	9,014,139
資本金	923,325	923,325
資本剰余金	758,014	758,014
利益剰余金	6,946,024	7,343,901
自己株式	△ 11,835	△ 11,101
評価・換算差額等	658,138	908,433
その他有価証券評価差額金	658,138	908,433
純資産合計	9,273,666	9,922,573
負債・純資産合計	10,444,934	11,140,929

中間個別損益計算書

(単位：千円 千円未満切り捨て)

科 目	当中間会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前中間会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)
売上高	2,208,249	2,205,368
売上原価	1,627,619	1,603,147
売上総利益	580,629	602,220
販売費及び一般管理費	596,933	620,866
営業損失	16,304	18,645
営業外収益	33,442	25,727
営業外費用	3,142	3,595
経常利益	13,995	3,485
特別利益	3,092	—
特別損失	1,091	4,598
税引前中間純利益又は中間純損失(△)	15,996	△ 1,112
法人税、住民税及び事業税	2,330	2,822
法人税等調整額	7,495	1,113
中間純利益又は中間純損失(△)	6,170	△ 5,048

中間個別株主資本等変動計算書(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位：千円 千円未満切り捨て)

	株 主 資 本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高	923,325	758,014	7,031,289	△ 11,161	8,701,467	791,635	791,635	9,493,102
中間会計期間中の変動額								
剰余金の配当			△ 91,435		△ 91,435			△ 91,435
中間純利益			6,170		6,170			6,170
自己株式の取得				△ 674	△ 674			△ 674
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額(純額)						△ 133,496	△ 133,496	△ 133,496
中間会計期間中の変動額合計			△ 85,265	△ 674	△ 85,939	△ 133,496	△ 133,496	△ 219,435
平成19年9月30日残高	923,325	758,014	6,946,024	△ 11,835	8,615,528	658,138	658,138	9,273,666

会社の概要

(平成19年9月30日現在)

事業内容

当社グループは、アパレル縫製用及びホームソーイングを始めとする手作りホビー用の縫い糸・刺しゅう糸並びに各種糸の製造、販売を主たる事業としております。また、これらの原材料及び半製品の販売も行っております。

創 業	大正10年（1921年）3月
設 立	昭和25年（1950年）1月
資 本 金	923,325,000円
従 業 員 数	166名 *パート20名を含む（連結368名）
事 業 所	

本社	管理部・営業本部	京都市北区
東京支店	営業部・物流センター	東京都台東区
滋賀事業所	生産部・物流センター	滋賀県東近江市
山之内事業所	生産部（染色部門 研究開発室）	京都市右京区

連結対象子会社

上海富士克制線有限公司	（生産子会社 上海）
上海富士克貿易有限公司	（販売子会社 上海）
富士克國際（香港）有限公司	（販売子会社 香港）
上海新富士克制線有限公司	（販売子会社 上海 大連 南通 広東 南京 寧波）

※平成19年10月に青島分公司を増設しました。

役員

(平成19年9月30日現在)

代表取締役社長	藤井 一郎	
取 締 役	松岡 繁生	営業本部長
取 締 役	森川 幸俊	生産部長
取 締 役	山本 和良	管理部長
取締役(非常勤)	大原 和義	
常勤監査役	高橋 篤	
監査役(社外)	工藤 雅史	弁護士
監査役(社外)	中村 利雄	弁護士

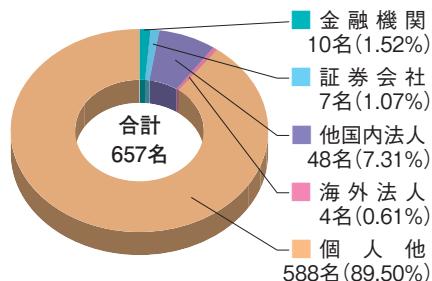
株式の状況 (平成19年9月30日現在)

発行可能株式総数	19,945,000株
発行済株式の総数	7,340,465株
株主数	657名
大株主	

株主名	持株数	出資比率
藤井幸二	725千株	9.91%
藤井多鶴子	717千株	9.80%
藤井眞津子	481千株	6.58%
小原京子	372千株	5.09%
森本町子	328千株	4.49%
鈴木直子	328千株	4.49%
ロンバートオーデイグリエンチアンドシー	300千株	4.10%
藤井一郎	283千株	3.87%
藤井太郎	200千株	2.74%
フジックス社員持株会	198千株	2.71%

(注) 出資比率は自己株式(27,001株)を控除して計算しています。

株式分布状況



株主メモ

事業年度
株主確定基準日

毎年4月1日から翌年3月31日まで

(1) 定時株主総会・期末配当金 3月31日

(2) 中間配当金の支払いを行うときは 9月30日

その他必要があるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。

定時株主総会
単元株式数
株主名簿管理人
同事務取扱場所

毎年6月

1,000株

住友信託銀行株式会社

〒540-8639 大阪市中央区北浜4丁目5番33号

住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10

住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-175-417

0120-176-417

郵便物の送付先
及び連絡先
(住所変更等用紙のご請求)
(その他のご照会)
同取次所
公告方法

住友信託銀行株式会社 全国各支店

電子公告としております。

公告アドレス <http://www.fjx.co.jp> (当社ホームページ)

(ただし、電子公告を行うことができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告します。)

上場証券取引所
証券銘柄コード

大阪証券取引所市場第二部

3600

最近のトピックス

中国に営業拠点（3ヶ所）を増設しました

連結子会社「上海新富士克制線有限公司」が8月に南京、寧波に、10月には青島に営業拠点を増設しました。これにより、同会社の営業拠点は7ヶ所となり、中国での販売活動を一層強化してまいります。



南京事務所



寧波事務所

絹糸を使った絵画「Silk Thread Art」

「Silk Thread Art」とは、絹糸を使用し、絵を作る新しいクラフトです。製作者の表現方法により様々な表情を見せる新しいホビーの分野として提案してまいります。「Silk Thread Art」の製法や専用道具等は特許出願しています。



Silk Thread Art



絹糸を様々な加工して絵を作ります。

イベントのお知らせ

●CHA2008 Winter Convention and Trade Show 2008年2月10日～13日 米国アナハイム

世界最大のクラフトホビーの展示会に昨年に引き続き出展します。日本ホビー協会会員各社との集合出展「ジャパン・パビリオン」に参加し、「Silk Thread Art」やビーズ関連製品の紹介を行います。

●東京国際キルトフェスティバル 2008年1月18日～26日 東京ドーム

毎年30万人のキルト愛好家が来場する国内最大のパッチワークキルト展に今年も出展します。今回も新製品を中心に関連商材のPRを行います。

ホームページのご案内

財務情報を始めとした会社案内や会社情報、商品情報など様々なコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

<http://www.fjx.co.jp>



フジックスグループ・Network

★ 営業部門

● 生産部門



喜楽多拼布店 (キルトショップ)



上海富士克制線有限公司



上海新富士克制線有限公司

大連分公司
青島分公司
南通事務所
広東事務所
南京事務所
寧波事務所



富士克國際 (香港) 有限公司

★ 大連

★ 青島

★ 南京

★ 南通

● 上海

★ 寧波

★ 広東

★ 香港



東京支店

★ 東京

★ 京都

● 滋賀



本社



滋賀事業所 (工場・物流センター)



上海富士克貿易有限公司



FUJIX Ltd.

r2100
古紙配合率100%再生紙

